



今年もよろしくお願ひします

いよいよ令和6年の幕があけました。正月早々、能登半島地震、飛行機事故など、日本列島に衝撃が走る出来事が起こり、新しい年を迎えました。まだまだ全体像が把握できていない状況です。熊本地震のときから、ずっと思っていることですが、世の中で起きていることを他人事とせず、想像力を働かせて、今自分にできることを考えて、それを具体的な行動目標にして、しっかりやっていくことが最善の打開策に繋がると考えています。始業式でも子供たちに話をしましたが、今年も、一人の大きな力で進むのではなく、一人一人の合意形成・意思決定をしながら学級・学校創りを進めていく帯山西小学校でありたいと思っています。



地域の皆様の愛

学校の玄関に入ると、右手の棚の上に、鏡餅が飾ってあります。これは、昨年12月16日(土)に行われた帯西伝承の日の餅つきの際に作っていただいた鏡餅です。そもそも正月行事というのは、新年の神様である「年神様」を家に迎えて・もてなし・見送るための行事ですが、お迎えした年神様の居場所が鏡餅です。年神様によって、一年間を生きる力、気力を与えていただくということですので、鏡餅を見ながら、地域への感謝と共に、今年に臨む意欲を湧き起こしています。

さらに、昨年12月24日(日)に、恒例の門松づくりが行われました。帯西応援隊の呼びかけによって、竹切りから制作、設置まで行っていただきました。竹切りは合志まで応援隊の方々が切り出しに行かれるという、こだわりの門松が完成しています。門松は、一年の幸福をもたらしてくれる神様に、家に来てもらうための目印となる正月飾りです。今年も地域の方々の学校愛によって、幸福が訪れるよう、心の中で祈りました。



始業式の様子がテレビで放送されます

本日の始業式の様子が、RKKテレビ 18時15分からの「夕方ライブゲツキン!」にて放映されます。始業式の内容は明日の「おびにしわくわく通信」でお知らせします。大谷選手からのグローブのプレゼントや始業式の子供たちの様子が放映されるようです。